

## ルーマニアでエネルギー展に出展

### 和晃技研

非常用電源装置、直流電源装置、自家発動蓄電池充電装置、中規模消火システム及び制御盤、パッケージ型自動消火装置などの専用メーカーである和晃技研株式会社（岩崎隆二社長）では、一昨年11月18日～20日にスペインのバルセロナ市で開催された「スマートシティEXPO in バルセロナ」への出展に続いて、昨年10月14日～17日にルーマニアのブカレスト市で開催された「EXPOエネルギー in ルーマニア」に出展を行った。

4日間の会期中、同社の取り扱う①自家発電設備②リチウムイオン電池③消火システム制御盤④パッケージ型消火システム⑤太陽光発電⑥SiC（シリコンカーバイド）を使った次世代パワー半導体へ置き換えることで大幅な小型化を実現した蓄電池装置に関する複数のパネルを展示。それら設備や機器を組み合わせ、ネットワーク化し、情報通信技術を利用して電力需要にあわせて最適制御することで需給バランスを調整し、安定的に電力を供給する「マイクログリッドシステム」についてPRを行った。



和晃技研の出展ブース、中央は岩崎マリ専務

CO2排出量削減に寄与する新エネルギーを大容量導入することができる最先端の小規模な電力ネットワーク・システムとして、マイクログリッドシステムはヨーロッパ企業を中心に約60社からの来場者達の注目を集めた。一連の国際エネルギー展示会は2016年に「EXPOエネルギー in モルドバ」と題して、東欧モルドバ共和国の首都キシナウ市で開催される予定だ。和晃技研では出展する計画だ。

なお、このほど、岩崎隆二社長に2016年開催の「EXPOエネルギー in モルドバ」への出展の意気込みを聞いた。2月号で紹介する。

## 低騒音型発電機1型式を指定

### 国土省

国土交通省では、平成27年12月25日付けで、日本車輛製造が申請した発動発電機1型式、デンヨーが申請した空気圧縮機1型式を含め、合計48型式を低騒音型建設機械として追加指定した。今回の指定分を加え、低騒音型建設機械は累計5,688型式となった。低振動型建設機械については今回申請が無かった。累計は27型式と変わらず。

この型式指定制度は、平成9年から実施している。

指定建設機械の一覧は国土交通省のホームページへ掲載している。

[http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/constplan/sosei\\_constplan\\_tk\\_000003.html](http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/constplan/sosei_constplan_tk_000003.html)

問い合わせ先：国土交通省総合政策局公共事業企画調整課環境・リサイクル企画室 ☎（直通）03-5253-8271

## 排ガス対策型発電機も1型式

国土交通省では、平成27年12月25日付けで、日本車輛製造が申請した発動発電機1型式、デンヨーが申請した空気圧縮機1型式を含め、第3次基準値適合の排出ガス対策型建設機械として合計9型式の追加指定を行った。今回の指定分を加え、第3次基準値適合の排出ガス対策型建設機械は累計582となった。そのうち、今回申請が無かったトンネル工事用排出ガス対策型建設機械は累計50型式と変わらず。

「第3次排出ガス対策型建設機械の型式指定制度」は、平成18年から実施している。

指定第3次排出ガス対策型建設機械、認定原動機（エンジン）及び認定黒煙浄化装置の一覧は国土交通省のホームページへ掲載している。

[http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/constplan/sosei\\_constplan\\_tk\\_000006.html](http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/constplan/sosei_constplan_tk_000006.html)

問い合わせ先：国土交通省総合政策局公共事業企画調整課環境・リサイクル企画室 ☎（直通）03-5253-8271

申請社名	機種	型式	諸元	適用
日本車輛製造(株)	低騒音型発動発電機	NES45TYL3	定格容量45kVA	超低騒音型
デンヨー(株)	低騒音型空気圧縮機	DIS-140LB	吐出量3.9m <sup>3</sup> /min	超低騒音型

会社名	機械名	型式	諸元	適用
日本車輛製造(株)	排ガス対策型発動発電機	NES45TYL3	定格容量 45kVA	第3次基準値
デンヨー(株)	排ガス対策型空気圧縮機	DIS-140LB	吐出量 3.9m <sup>3</sup> /min	第3次基準値